

答 申 第 1 号
令和5年2月24日

基山町教育委員会
教育長 柴田昌範 様

基山町立学校通学区域審議会
会長 山里孝子

基山町立小学校の学校規模の適正化について（答申）

令和4年8月3日付け基教第851号で諮問を受けた標記の件について、下記のとおり答申します。

記

1. 答申内容

- (1) 学校規模の適正化については引き続き小規模特認校制度を利用し、学校間で教育の格差がないようにする事

2. 付帯意見

- (1) 小規模特認校制度の利用促進の為、特色等のPRを引き続き行うこと
- (2) 基山小学校においては、特別支援学級が増加することに伴い、教室数の不足が考えられる為、増築等の検討を行うこと
- (3) 開発等により総定数以上の児童数増があった場合は、校区の見直しや隣接校制度等の抜本的対策を検討する事

3. 審議の経過

本会議は、諮問事項に係る審議のため、下記日程で慎重な審議を実施した。

- 第1回 令和4年8月3日
 - ①諮問 ②小規模特認校制度について
 - ③今後の児童数の推移について④現在の学校区と今後について
- 第2回 令和5年1月26日
 - ①令和5年度の各小学校の入学者数について ②答申（案）